# 学校における医療的ケア児の受入・支援について 実施要領

## 1 研修の目的

医療的ケア児は全国で推計2万人以上、県内には900人以上おり、増加傾向にあります。そのような中、地域の学校に通うことを希望する医療的ケア児も増えています。

この研修では、医療的ケア児の学校選択の幅が広がることを目指し、県内学校の受入実践例を紹介します。また、他市町村教育委員会の取組の把握、意見交換等のため、グループワークによる情報交換の時間を設けます。

# 2 対象者

県内市町村の教育委員会職員

#### 3 日 時

令和8年1月19日(月)13:30~16:00

# 4 プログラム、講師

| 時間(予定)      | 内容(予定)  | 講師(予定)                               |
|-------------|---|--------------------------------------|
| 13:30~13:40 | オリエンテーション   | 埼玉県医療的ケア児等支援センター                     |
| 13:40~13:50 | 学校における医療的ケア児受入について  | 埼玉県教育局義務教育指導課                        |
| 13:50~14:50 | 実践例① 加須市  | 加須市教育委員会 学校教育部 学校教育課 主幹 兼 指導主事 辻本康平氏 |
|             | 実践例② 新座市  | 新座市教育委員会 学校教育部<br>教育相談センター 室長 坂根英子氏  |
|             | 実践例③ さいたま市  | さいたま市教育委員会 学校教育部 特別支援教育室 指導主事 青木翔吾氏  |
| 14:50~15:00 | 休憩  |                                      |
| 15:00~15:10 | 質疑応答  |                                      |
| 15:10~15:50 | グループワーク<br>「学校における医療的ケア児の受入」<br>・医ケア児の受入状況<br>・今後、どのように取り組めそうか<br>・全体共有あり |                                      |
| 15:50~16:00 | まとめ   | 埼玉県医療的ケア児等支援センター                     |

### 5 研修方法・定員

- Teamsを利用したオンライン形式
- 定員 なし

# (注意) 1台のパソコンで複数人が視聴する場合

- 各受講者情報を把握したいため、お手数ですが、<u>お申し込みはそれぞれして</u> くださいますよう、御協力お願いいたします。
- ・グループワークについては、代表者を1名決めて御参加ください。

### 6 申込期間

令和7年10月10日(金)~令和7年12月12日(金) お申込みいただいた方には、当日1週間前を目途に、参加に必要な URL 等 をメールでお知らせします。

### 7 申込方法

電子申請・届出サービスで「登録せずに申し込む」からお申し込みください。 ※受講決定通知はありません。

【URL】https://apply.e-tumo.jp/pref-saitama-u/offer/offerList\_detail?tempSeq=103870 【スマートフォン用 2 次元バーコード】



### 8 資料のダウンロード

1月13日(火)~1月19日(月)に当センターホームページにアップしますので、必要に応じてダウンロード等してください。

【URL】https://www.pref.saitama.lg.jp/a0605/library-info/20260119.html 【スマートフォン用 2 次元パーコード】



#### 9 注意事項

- ○事前に使用予定の機器カメラ、マイク機能が使用できるか確認の上お申し込みください。カメラは基本的に常時 ON にしていただきます。
- ○受講は、 以下のセキュリティ要件を満たす場合に限ります。
  - 使用するPC等のOSやアプリケーションソフトがサポート中であること

- 使用するPCは必ずウイルス対策ソフトを導入し、最新の定義であること
- 画面や音声が関係者以外の目や耳に触れない場所での参加とすること
- 使用する回線は本人もしくは所属する組織が管理するものとし、フリーWi-Fiは不可とする。
- ○受講にかかる通信料等は、受講される方の負担となります。
- 〇ご自身のパソコン、スマートフォン等機器やインターネット回線の障害等に起 因する研修受講上のトラブルにつきまして、当センターは責任を負いかねます。
- 〇研修の録画・録音・撮影、及び資料の二次利用、詳細内容の SNS 等への投稿 は固くお断りします。これらの違反行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害とし て対処させていただくことがあります。